

令和8年2月2日

各所属団体長、所属会員様

習志野市剣道連盟

会長 土橋 武士

剣道四段・五段審査会開催のお知らせ

標記の件につきまして、下記の通り開催いたします。各所属団体におかれましては会員への周知と手続きをお願いいたします。

なお、受審段位によって受付時間が異なりますのでご注意ください。

----- 記 -----

1 期 日 **令和8年3月28日（土）** ※四・五段の開始式終了後の受付はいたしません。

【四段】 午前 8時50分～ 9時10分受付（時間厳守）午前9時30分開始

【五段】 午後12時30分～12時50分受付（原則） 午後1時00分開始予定
（※四段審査終了時間により変動有）

2 場 所 千葉県武道館

千葉市稲毛区天台町323 当日連絡先 070-1345-8483

3 受審資格

（1）前段取得

ア 四段は令和5年3月31日以前に三段を取得した者

イ 五段は令和4年3月31日以前に四段を取得した者

（2）年齢基準は審査当日とする。

4 申 込 み

（1）申込期日：令和8年3月6日（金）

（2）申 込 先：習志野市剣道連盟事務局「審査受付係」

〒275-0015習志野市鷺沼台1-2-4 審査担当：竹之内 健司宛

【連絡先】090-8107-1335（事務局：堀内 則明・携帯電話）

※「FAXでの受付」はお受けできません。

郵送、またはメール「k-takenouchi@narashino-kendo.org」をご利用ください。

（3）様 式：HP掲載の所定用紙による。

5 審査料 四段 10,000円 / 五段 12,000円 ※申込と同時に納入のこと。

6 審査科目

- (1) 実技（面マスク 又は シールド のいずれかを着用してください）
- (2) 日本剣道形（四・五段共太刀7本、小太刀3本）
- (3) 学科（実技合格者のみ提出）

下記学科問題（各段位3問）の解答を指定の解答用紙にボールペン（黒）で記し指定のサイズ（長3 縦235mm×横120）の封筒に入れて審査会場に持参のこと。

ア. それぞれ1行目に番号と問題を書き、次の行から解答を記入のこと。

イ. 受付にて受審番号を確認後、解答用紙に記入のこと。

ウ. 封筒にも受審番号と氏名をボールペンで記入のこと。

※ 学科特例措置 五段受審者（実技合格者のみ提出）

社会体育指導員剣道初級の認定を受けた者は、当該認定をもって学科合格に替えるものとするので、認定証のコピーを提出（上記指定の封筒に入れ、に従う）すること。

7 その他

- (1) 前段を旧姓で登録した者は、（ ）で旧姓を記入すること。
- (2) 審査料については、申込みと同時に納入し、以後返金はしない。
- (3) 越境受審は認めませんので申込みの際、特に注意のこと。
- (4) 実技合格者で剣道形の受審をしない、または学科の提出の出来ない場合は実技合格は取り消しになり最初からの受審になります。
- (5) 当日「保険証」を必ずお持ち下さい。

【重要・注意】

- (6) 当日、登録料の支払い(現金のやり取り)は行いません。
- (7) 合格者に名前・住所・生年月日等の記入をして頂きますので筆記具を準備する。
- (8) 学科問題は、千葉県剣道連盟発刊「剣道学科(初段~五段)審査の問題と解答例」から出題し、採点基準となっているので、所有していない場合は購入を検討。

=====

< 学 科 問 題 > ～ 千葉県剣道連盟発刊「剣道学科（初段～五段）・審査の問題と解答例」より出題 ～

【四段】①全剣連制定の剣道の理念及び剣道修練の心構えを書きなさい。

※ 私見ではなく全文をそのまま書きなさい。

②有効打突について述べなさい。

③懸待一致について書きなさい。

【五段】①全剣連制定の剣道の理念及び剣道修練の心構えを書きなさい。

※ 私見ではなく全文をそのまま書きなさい。

②虚実について説明しなさい。

③日本剣道形の必要性和効果について述べなさい。

※ 解答用紙1枚に記入しきれない場合は、同用紙の裏面を使用して下さい。

以上